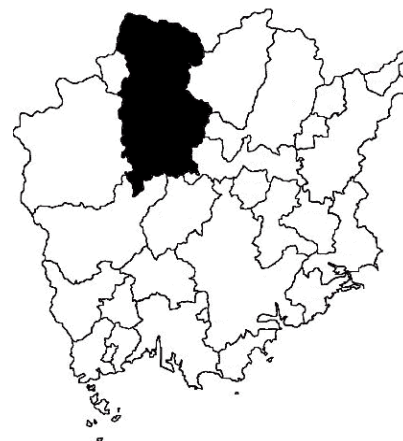


真庭市

1 市町村概要

真庭市は、岡山県北部で中国山地のほぼ中央に位置し、北は鳥取県に接し、東西に約30km、南北に約50km広がり、総面積は約828km²で岡山県の約12%を占め、県下で土地活用の可能性の最も大きな市であるといえる。

その広大な土地の地形上の特徴である南部と北部での気候風土の違いを、それぞれ豊かな自然環境と土地・労働力・資本を活用し、特色ある農業振興を推進している。



人口		43,269人（世帯数17,598世帯） ※R4.3.1時点
主な産業		農業、林業、観光
地域の主なイベント		2月：北房ぶり市 3月：勝山のお雛まつり 6月：6.26露天風呂の日 9月：海の市山の市 10月：蒜山高原マラソン全国大会
生活環境	買い物	大型スーパー13、ホームセンター10、コンビニ18
	医療	病院7、医院・診療所33、歯科19
	学校	保育園7、幼稚園1、認定こども園13、小学校20、中学校6、 高校2（4校地）



アクセス方法

岡山駅から：70km、車で約100分
岡山空港から：55km、車で約70分
久世ICから：4km、車で約10分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

真庭市は中国山地のほぼ中央に位置し、市域は南北に約50km、蒜山地域の高原地帯から南部に広がる平坦地まで豊かな自然条件に恵まれています。

各地域で気候条件を生かした特色ある農業経営が行われており、高冷地では野菜や花の生産、蒜山地域を中心とした酪農、南部地域を中心としたぶどう等、多様な農畜産物が生産されています。

中でも、蒜山地域におけるジャージー種の飼養頭数は日本一を誇ります。

自然条件

(観測地点：上長田、久世)
年間平均気温：北部12.0℃
(2021年) 中部14.1℃
年間降水量：北部2,125mm
(2021年) 中部1,735mm
積雪の状況：12月中旬から3月中旬までは北部を中心に積雪があります。

(2) 就農希望の方へ

真庭市では、農業普及指導センター、JA等関係機関と協力、連携し、就農を希望される方が、市内で新規に就農され、早期に農業経営の確立が図られるように様々な支援を行っています。

(3) 農業体験研修・実務研修の研修主体

	研修品目	産地の位置	研修主体名
1	トマト	真庭市湯原地区、蒜山地区	晴れの国岡山農業協同組合 (真庭統括本部)
2	ぶどう	真庭市落合地区、久世地区	晴れの国岡山農業協同組合 (真庭統括本部)
3	ぶどう	真庭市北房地区	晴れの国岡山農業協同組合 (びほく統括本部)
4	ぶどう	真庭市北房地区	(株)日本植生グループ本社 (北房農場)

研修受入の条件等

- ・年齢が概ね30歳から50歳で、就農意欲があること。
- ・自己資金が500万円以上あること。
- ・本人以外に労働力を1名確保できること（5年以内）（既婚者を優先する）
- ・地域の方と連携を保ち、地域活動に積極的に参加、協力できること。

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係の支援	農地の確保	農地の貸借や購入希望者については、市、農業委員会、農地中間管理機構等関係機関が協力、連携し、農地所有者に対し貸付等に係る意向の把握に努め、希望する農地の条件との調整等により支援をします。
	就業奨励金支給事業	市内において新たに農業に従事し、将来にわたり専業として農業経営を続けていこうとする者に対して、奨励金（5万円）を支給します。 ＜対象者＞申請年度当初において年齢が39歳以下の者。
その他の支援等	住居の確保	市営住宅情報、市内の空き家情報提供等により支援をします。
	乳幼児医療費給付事業	0歳から中学校卒業までの子どもに、医療費の自己負担額を助成します。原則として無料で医療が受けられるもの。
	定住促進に関すること	交流定住推進課と連携し、空き家バンク等の活用により支援します。

新規就農に関する連絡先

担当課名：真庭市産業観光部農業振興課 住所：真庭市久世2927-2
電話番号：0867-42-1031 F A X 番号：0867-42-3907
H P : <http://www.city.maniwa.lg.jp/webapps/www/index.jsp>

